

国立市子ども家庭支援センター 事業実績

令和元年度～令和5年度上半期

国立市
子ども家庭支援センター

1. 総合相談事業

(1) 相談受理件数 (件)

年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度上半期
養護相談	456	453	369	373	141
保健相談	1	0	0	0	1
障害相談	11	0	5	8	4
非行相談	4	2	1	0	2
育成相談	129	148	41	35	21
その他相談	1	4	4	0	2
問合せ等	230	302	298	249	159
合計	832	909	718	665	330

※令和5年9月末時点

2. 子育てひろば事業

(1) 子育てひろば利用者数

年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度上半期
開所日数 (日)	290	235	293	288	184
利用延人数 (人)	9,975	4,656	4,367	5,247	18,564
(内父親利用延人数)	338	180	166	211	—

※令和5年10月末時点

※子ども家庭支援センターの子育てひろばは、令和5年4月に矢川プラス内の「ここすきひろば」として移転。

(2) ひろば主催事業

年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度上半期
回数 (回)	1	1	1	1	0
参加人数 (人)	55 (悪天候)	138	72	62	0

(3) ヤクルト共同事業「ヤクルトミニお楽しみ会」

乳幼児とその保護者を対象に、手遊びや読み聞かせなどの親子で楽しめるミニイベント。

①子育てひろばでの開催 (月1回開催)

開催月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	合計
参加人数 (人)	24	中止	66	12	121	中止	30	252

※5月はヤクルト都合、9月は悪天候のため、それぞれ中止。

※8月は午前と午後の2回開催。

②出前講座での開催

令和5年10月末時点で開催なし。

(4) 国立市消防団女性団員による子どものための安全ミニ講座

国立市消防団の女性団員を講師に、防災や安全に関する知識を子育て世代の保護者に伝えるミニ講座。

開催月	7月	9月	合計
内容・テーマ	AEDの使い方	気道異物・誤飲について	
参加人数 (人)	10	14	24
女性団員 (人)	4	3	7

(5) 抱っこひもミニ講座

理学療法士に、簡単な講話と実際の抱っこひもの装着状況の確認をしていただき、より安全で身体に負担のない装着方法を学ぶ講座。

開催月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	合計
参加人数(人)	12	8	10	10	16	8	4	68

(6) 助産師相談

助産師から専門的な助言を受け、保護者が子どもの状況を見極め、親として成長していく力をつかむことができるよう支援することを目的とした、助産師による相談。

実施月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	合計
相談者数(人)	5	4	5	2	1	3	2	22

(7) 栄養士ミニ講座

子ども保健・発達支援係の管理栄養士を講師に、離乳食や食事について学び、質問できるミニ講座。

開催月	6月	8月	10月	合計
対象	完了期 (生後11か月過ぎの 子どもの保護者)	離乳食後期 (生後7か月過ぎの子 どもの保護者)	完了期 (生後11か月過ぎの 子どもの保護者)	
テーマ	モリモリ幼児食	パクパク3回食	モリモリ幼児食	
参加人数	8	12	21	41

(8) 子育て情報提供事業

① 主な子育て情報誌

『子ども家庭支援センターパンフレット』 1,000部発行

『一人でがんばらないで』 2,000部発行

『市内・市外一時保育サービスの紹介』 1,200部発行

『園庭開放』(前期・後期) 1,000部発行

② インターネットの活用

市ホームページ、子育てアプリ等に情報を掲載し市民へ周知。

3. 子育て講座及び子育てグループ育成・支援事業

(1) 子育て講座・子育て講演会の開催

年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度上半期
開催回数(回)	9	11	10	11	3
参加人数(人) (保育人数含む)	211	236	166	198	44

※令和5年10月末時点

① 子育て講座・子育て講演会

開催月	講座名	対象	参加人数(人)
10月	ちゃうちょう座談会	イヤイヤ期の子どもと過ごす保護者	4

② パパ講座

開催月	講座名	対象	参加人数(人)
9月	パパのための抱っこひもミニ講座	市内在住の生後2か月から1歳の子どもの その父親	11

③保育付講座

(人)

開催月	講座名	対象	参加人数	保育人数
9～10月	「CARE（ケア）に学ぶ～子どもとのよりよい関係を築くために～」【連続3回講座】	下記の要件を全て満たす方 ① 市内在住または在勤の方 ② 子育て中または、子どもに接する機会のある大人(2歳以上で言葉でのコミュニケーションが可能な子どもと関わっていること) ③ 3回とも参加できる方	22	7

(2) 子育てグループの育成・支援

①地域での子育てひろば

令和5年10月末時点開催なし。

②ふたご交流会

開催月	7月	10月	合計
参加人数(人)	12	24	36

③月齢グループ

年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度上半期
回数(回)	11	18	20	21	6
参加者数(組)	248	101	118	102	45

④地域グループ

令和5年10月末時点開催なし。

(3) 子育てボランティア育成と交流

子育て中のママをサポートする先輩ママであるピアママの活動を支援。

ピアママ登録者 13人

4. 子どもショートステイ事業

(委託先：(公財)生長の家社会事業団 施設名：ショートステイホーム「おひさま」)

年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度上半期
利用 宿泊(人)	146	147	145	169	154
延人数 日帰り(人)	197	386	158	27	84

※令和5年9月末時点

※令和4年4月から10月は日帰り型を休止。

5. 一時保育事業(実施園：国立あゆみ保育園、国立保育園)

年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度上半期
一日利用延人数(人)	2,191	1,712	2,039	1,570	1,151
半日利用延人数(人)	632	382	464	468	242
合計	2,823	2,094	2,503	2,038	1,393

※令和5年9月末時点

※令和元年8月にきたひだまり保育園から同法人の国立ひまわり保育園に事業移行し、さらに令和4年4月に同法人の国立保育園に移行。

6. 育児支援サポーター派遣事業

(1) サポーター登録者数、依頼者数および活動回数

年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度上半期
サポーター登録数(人)	113	105	116	129	130
派遣申請者数(人)	69(4)	60(4)	62(5)	80(7)	42(3)
活動回数(回)	416(179)	145(32)	336(169)	377(145)	178(51)

※令和5年9月末時点

※()内は要支援家庭

(2) ファミリー・サポート・センター支援会員&育児支援サポーター合同研修会

開催日：令和5年7月3日(月)、5日(水)、10日(月)、11日(火)

内容：保育のこころ、子どもの健康と必要なケア、事故防止と応急手当、沐浴実習など

受講者：7名

〈今後の予定〉

・11月27日、29日、12月4日、6日に第2回合同研修会を開催予定。

(3) 育児支援サポーターフォローアップ講習会

〈今後の予定〉

令和6年2月9日に「子どもの発達理解と子育て支援～社会性の発達と発達障害～」を開催予定。

7. ファミリー・サポート・センター事業

(1) 会員数および活動状況

会員数	年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度上半期
	支援会員(人)	190	195	203	209	208
利用会員(人)	1,057	1,076	1,149	1,121	1,134	
両方会員(人)	16	18	19	20	20	
活動	活動件数(件)	2,467	1,483	1,684	2,378	1,274
	延べ時間(時間)	3,650	2,190	2,484	3,216	1,511

※令和5年9月末時点

※令和2年4月から、利用児童の対象年齢を「10歳まで」から「12歳まで」に引き上げ。

(2) ファミリー・サポート・センター支援会員&育児支援サポーター合同研修会

6「育児支援サポーター派遣事業」(2)参照

(3) ファミリー・サポート・センター支援会員・利用会員交流会

開催日：令和5年6月9日(金)

内容：「リラックスヨガ～こころとからだを整える～」

参加者：10名

(4) ファミリー・サポート・センター広報活動

令和5年5月に会員情報誌「うめちゃんだより」を発行し、ファミリー・サポート・センター事業の活動状況や予定について会員に周知。

また、令和5年10月に支援会員、両方会員及び育児支援サポーター派遣事業サポーター向けに「こうめちゃんだより」を発行し、フォローアップ講習会や他の下半期の事業予定について周知。

8. 子ども家庭支援ネットワーク連絡会（要保護児童対策地域協議会）

(1) 児童虐待対応状況

(件)

年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度上半期	
虐待対応件数	172	189	269	284	238	
新規	101(9)	114(7)	177(21)	171(23)	101(15)	
前年度から継続	71	75	92	113	137	
種別	身体的	53	53	75	81	76
	心理的	101	111	158	170	138
	性的	1	2	1	0	0
	ネグレクト	17	23	35	33	24
	その他	0	0	0	0	0
年齢別	未就学児	80	75	116	125	98
	小学生	68	81	108	112	103
	中学生	19	21	32	27	25
	高校生	5	10	10	19	9
	不明	0	2	3	1	3

※令和5年9月末時点。()内は非該当件数。

(2) 国立市子ども家庭支援ネットワーク連絡会会議

- ①代表者会議 年1回開催（5月15日）
- ②実務者会議 年3回開催（5月29日・11月13日・2月 5日） ※予定含む
- ③点検作業会 年3回開催（5月12日・11月 1日・1月26日） ※予定含む
- ④個別ケース会議 11回実施（令和5年9月末時点）

(3) 児童虐待等の早期発見及び支援のための市内公立小中学校・認可保育園他との連絡会等

- ①公立小中学校 11校×上半期 計11回実施
- ②認可保育園等 21園×上半期 計21回実施

(4) 新規採用教員向け「子ども家庭支援センターの役割と連携について」研修

国立市教育委員会主催の初任者研修において、5月16日に6名を対象に開催。

(5) 認可保育園保育士・幼稚園教諭向け研修

開催日：令和5年9月11日（月）

内 容：「虐待？に気付いたときの対応（子ども・保護者・関係機関との関わり）について」

参加者：22名

(6) 児童館・学童保育所職員向け研修

〈今後の予定〉

11月28日に「CAP（子どもが暴力から自分を守る方法）おとなワークショップ」を開催予定。

(7) 国立市子ども家庭支援ネットワーク連絡会主催講演会

〈今後の予定〉

11月12日に市長室男女平等・女性支援担当との共催で、「DV、子ども虐待を防ぐ～自分と相手を尊重するコミュニケーションの方法」をテーマに開催予定。

(8) 国立市子ども家庭支援ネットワーク研修

要対協の連携体制の強化と児童虐待の早期発見や早期対応、対応能力の向上を図ることを目的とした庁内外の職員対象の研修会。令和5年度は「家族面接への対応～理論と実践」をテーマに開催。

	開催日	内容	講師	参加人数(人)
第1回	7月31日	家族面接への対応(理論編)	日本女子大学カウンセリングセンター専任研究員 北島 歩美	9
第2回	8月21日	家族面接への対応(実践編)		12
合計				21

(9) 四者協(国立市児童委員・児童相談所・学校・子ども家庭支援センター)主催による地区連絡協議会

開催日:令和5年10月6日(金)

内容:「少年の非行～犯罪被害等から子どもを守る」

参加者:33名

(10) 乳幼児健診未受診者、未就園児、不就学児等の状況把握の実施

厚生労働省が全国都道府県に依頼している乳幼児健診未受診者、未就園児、不就学児等の状況把握の調査。令和5年度は現在調査中。

なお、例年、子ども保健・発達支援係や教育委員会等から情報提供等を受けて、小学校修了前の全児童の所在が確認されている。

(11) 児童虐待防止推進月間(11月)の取り組み

毎年11月は国が定める「オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン」と「女性に対する暴力をなくす運動(11月12日～25日)」の取り組みを表すシンボルであるWリボンキャンペーン(男:オレンジリボン 女:パープルリボン)を次のとおり実施。

また、このキャンペーンについて市報くにたち(令和5年11月5日号)に掲載。

日時	場所	内容
11月1日～12日、 19日～25日	国立駅前くにたち・こくぶんじ 市民プラザ	女:パネル展示・ライトアップ・ メッセージ募集
11月1日～30日	福祉会館	男・女:パネル展示
11月5日	大学通り(市民まつり)	男・女:パネル展示・啓発
11月10日～15日	旧国立駅舎	男・女:パネル展示・ライトアップ・ メッセージ募集
11月17日～30日	市役所(1階市民ロビー)	男・女:パネル展示・啓発

(12) ママのリラックスタイム「ママリラ」

子どもにイライラしたり、母自身や家族に困難さを抱え、子育てに悩む母親を支援するためのグループ、MCG(Mother and child Group)を実施。

実施日:①5月23日 参加者:2名 ②7月25日 参加者:3名 ③9月26日 参加者:2名
(今後の予定)

・第4回～6回を11月、1月、3月に実施予定。

(13) 子どもの心が軽くなる居場所 新規

虐待や家族の問題、いじめ等で生き難さを抱えている子ども達に対し、安心して相談できる居場所を設け支援につなげていくと共に、子ども同士が話し合う場を作りエンパワーメントを高めることを目的に実施。

実施月	7月	8月	9月	10月	合計
参加人数(人)	24	3	8	18	53

(今後の予定)

・11月以降も毎月実施予定。

- (14) ヤングケアラーの周知や早期発見・早期支援に向けた取組 新規
 教職員、高齢者福祉、障害者福祉の関係部署への周知と連携を目的としたヤングケアラーに関する研修等の実施、およびヤングケアラーの早期発見・早期支援に努めるための支援機関向けスーパーバイズの実施。
 〈今後の予定〉
 ・12月18日に、市民向け講演会「ヤングケアラーのために大人の私たちができること」を開催予定。

- (15) 児童虐待防止に向けた市民等への周知・啓発
 ①市内公立小中学生に配布する、相談先を記載した『子ども相談カード』を印刷。
 ②市内幼稚園・保育園の保護者及び公立小中学生とその保護者に、『親子のための相談LINEリーフレット』を配布。
 ③児童虐待防止の普及啓発品（ポケットティッシュ）の作成及び、窓口や駅頭広報活動で配布。

9. 養育家庭制度の普及・啓発事業

立川児童相談所との共催で実施している、養育家庭制度の普及・啓発と新規養育家庭の開拓を行うための事業。
 〈今後の予定〉
 ・11月18日に養育体験発表会を開催予定。

10. 子ども家庭支援センター運営協議会

子ども家庭支援センターの運営その他必要な事項を協議するために設置。2年任期で各期6～7回程度協議会を開催している。現在10期目。

委員構成：学識経験者2名、主任児童委員（又は民生児童委員）1名、立川児童相談所職員1名、市内の子どもに関する団体の関係者1名、小学校児童の保護者1名、中学校生徒の保護者1名、幼稚園及び保育所の園児の保護者1名、子育て中の市民2名、計10名
 第10期（任期）：令和4年4月1日～令和6年3月31日

11. 地域子育て支援拠点事業（委託先：NPO法人くにたち農園の会「つちのこひろば」）

市民が安心して子どもを生き育て、子育てに喜びを感じることができる社会環境を形成し、子育てを地域全体で支援する地域力の創出に寄与することを目的に実施する事業。

（1）事業運営

- ①事業名 つちのこひろば（委託先：特定非営利活動法人くにたち農園の会）
 ②実施場所 国立市谷保5119（やぼろじ内）
 ③実施日時 毎週火・水・木・土曜日 午前10時00分～午後3時30分（水曜日のみ3時まで）

（2）親子の居場所事業

実施日数：101日 利用者数：2,248人（令和5年9月末時点）

（3）子育て相談事業

（件）

相談の種別	件数	関係機関との連携
子どもの発達への不安について（言葉のおくれ、しょうがいの疑い等）	20	0
育児ストレスについて （第二子出産後の第一子への対応、自身の精神疾患に向き合うのが辛い等）	7	0
子育てしながら働くことについて	7	1
児童相談所に通報された	2	0
その他	3	0
合計	39	1

※令和5年9月末時点

(4) 子育て情報収集・提供事業

①情報収集

市内外の子育て支援団体や子どもの居場所活動、男女平等参画に関わる市民活動や個人が行っている子育て応援・支援企画等の配布物を収集。

②情報提供

ア 情報収集した配布物をのコーナーを施設内に設け、利用者に紹介。

イ パンフレット兼ひろばカレンダーを2, 400部、企画チラシを150部程度印刷し、市内公共施設や市民活動団体、近隣のカフェや商店等へ配布。

ウ FacebookとInstagramを連動させ、ひろばのスケジュールや実施事業の報告等を投稿。

(5) 活動支援・体験型事業

①定期開催の企画

開催曜日	企画名	開催回数(回)	参加人数(人)
火曜日	ちえさんのわらべうた(わらべうた)	4	60
	まほさんのおとさんぼ(音楽遊び)	6	89
	さーやんの遊びのじかん(表現)	6	95
木曜日	発達おしゃべり会	3	45
	やまちゃんの出張かぜのへや(おもちゃひろば)	6	84
土曜日	心とからだにふれるじかん	1	15
	離乳・幼児食講座	6	54
	電車あそびのじかん	3	34
	わらくらさんがやってくる!(わらべうた)	6	40
合計		41	516

②不定期開催または特別企画

企画名	開催回数(回)	参加人数(人)
歯育て講座	1	16
ふうせんで遊ぼう	2	29
英語で遊ぼう(ママ部活)	2	32
ママの身体のメンテナンスの会	1	21
どうぞの日(無料バザー)	1	88
ふたご・みつごタイム	3	4
畑びより(土にふれる時間)	1	8
防災の会	1	8
合計	12	206

(6) 出張ひろば事業

実施曜日	企画内容	回数	参加人数(人)
水曜日	城山で遊ぼう!	19回	608人

※令和5年9月末時点

(7) その他の事業

主に日野市で活動されている「ゆうちゃんと仲間たち」の方が城山公園に遊びに来られ、「絵本シアター」(絵本を題材にした演劇)を「城山で遊ぼう!」内で同時開催。

開催日	企画名	参加人数(人)
5月31日	絵本シアター第1回	14

12. その他

(1) 赤ちゃん・ふらっと整備事業

「赤ちゃん・ふらっと」とは、小さなお子さんを連れた方が安心してお出かけできるよう整備された、授乳やおむつ替え等ができるスペースの愛称。

公共施設	民間事業所	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 市役所 ・ 公民館 ・ くにたち中央図書館 ・ 中央児童館 ・ 西児童館 ・ くにたち未来共創拠点矢川プラス 	<ul style="list-style-type: none"> ・ nonowa国立EAST（北） ・ 国立ミュージカルスタジオun-even（東） ・ 足もみKMR（東） ・ かふえ カサムシカ（中） ・ くにたち夢ファームJikka（西） ・ つちのこや（谷保） ・ 千丑茶屋（谷保） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ たまりば^{そら}宙（富士見台） ・ 石電（富士見台） ・ 生長の家神の国寮（富士見台） ・ ライフタイム国立デイサービスセンター（富士見台） ・ やほ駅前鍼灸整骨院（富士見台）

(2) 3人乗り自転車リサイクルインフォメーション事業

一般家庭で不用になった幼児2人同乗用自転車の再利用を、利用を受けたい市民に対し市があっせんする事業。あっせんの対象となる3人乗り自転車には一定の基準があり、それを満たすものを無料であっせんしている。

令和5年度上半期あっせん台数：0台

(3) 幼児同乗用自転車貸出事業

平成27年度に東京国立白うめロータリークラブより寄贈された幼児同乗用自転車を子育て世帯に貸し出している。

貸出自転車数：8台（幼児1人同乗用4台、幼児2人同乗用4台）

(4) 子育て用品リサイクル・リンク事業

子育て環境の充実を図ることを目的に、家庭で着られなくなった子ども服を提供してもらい、必要な方へ無償で提供する事業。

設置場所と取扱い時間：矢川プラス 午前 9時30分～午後4時30分 日曜～土曜（木曜除く）
 ：中央・西児童館 午前 9時30分～午後6時00分 月曜～土曜
 ：つちのこひろば 午前10時00分～午後3時00分 火曜～土曜（金曜除く）